

2015年6月15日

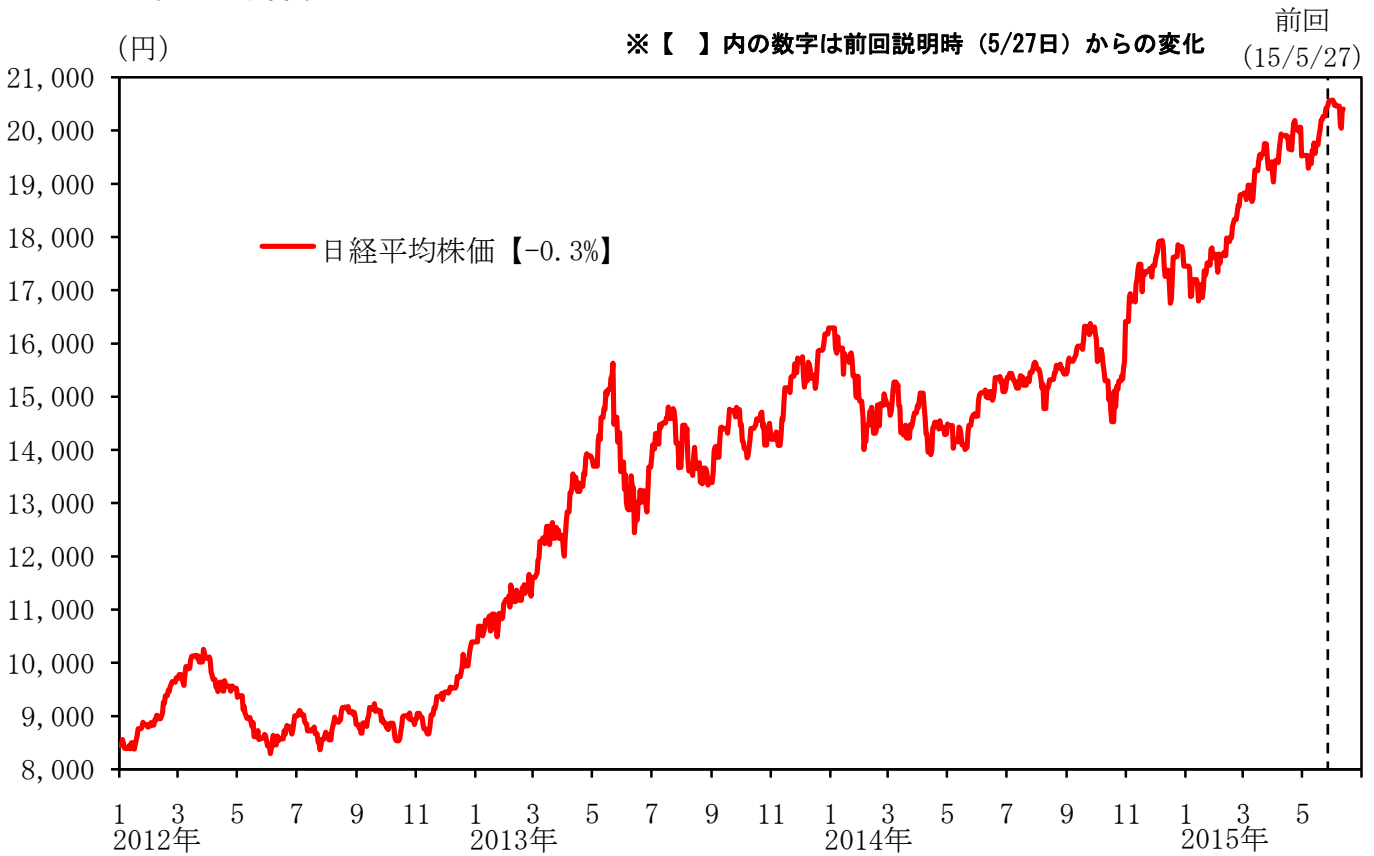
日 本 銀 行

月例経済報告等に関する 関係閣僚会議・資料

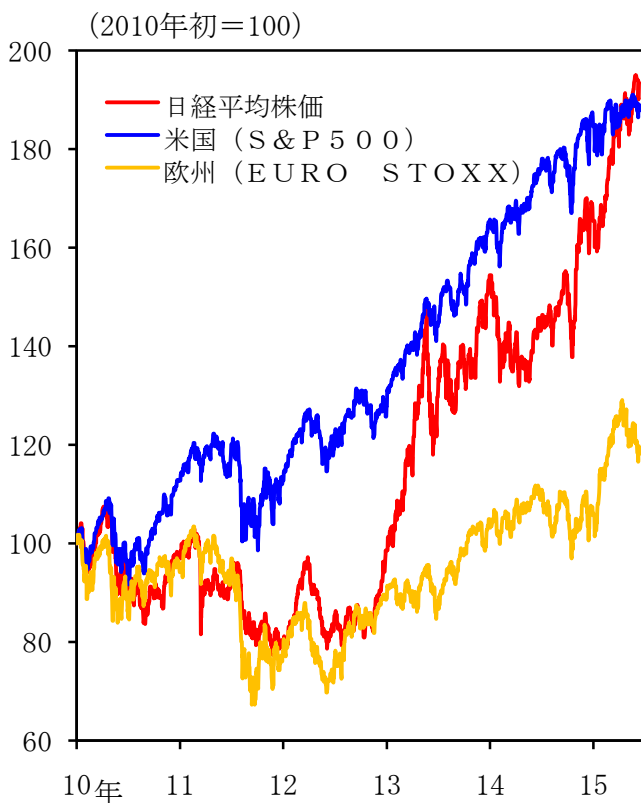
—— 最近の金融資本市場の動き ——

1. 株価

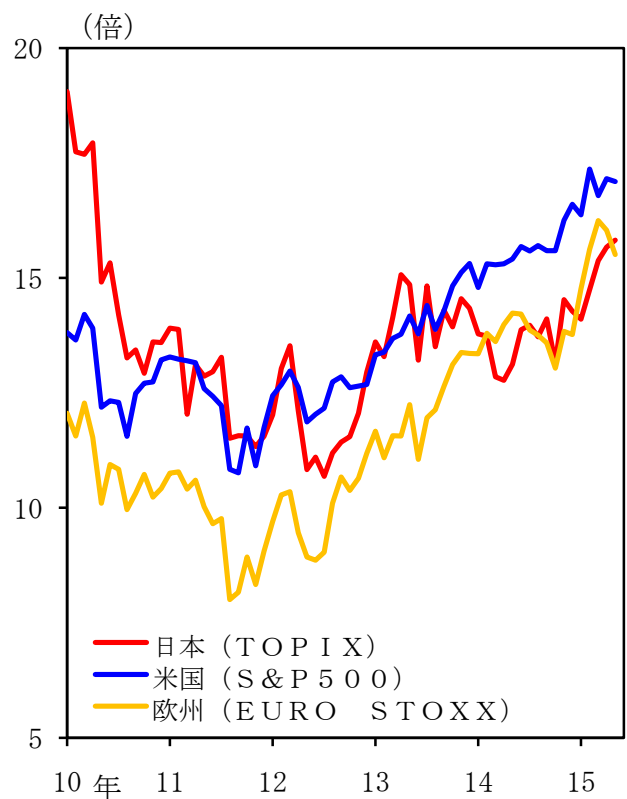
(1) 日経平均株価



(2) 主要国の株価



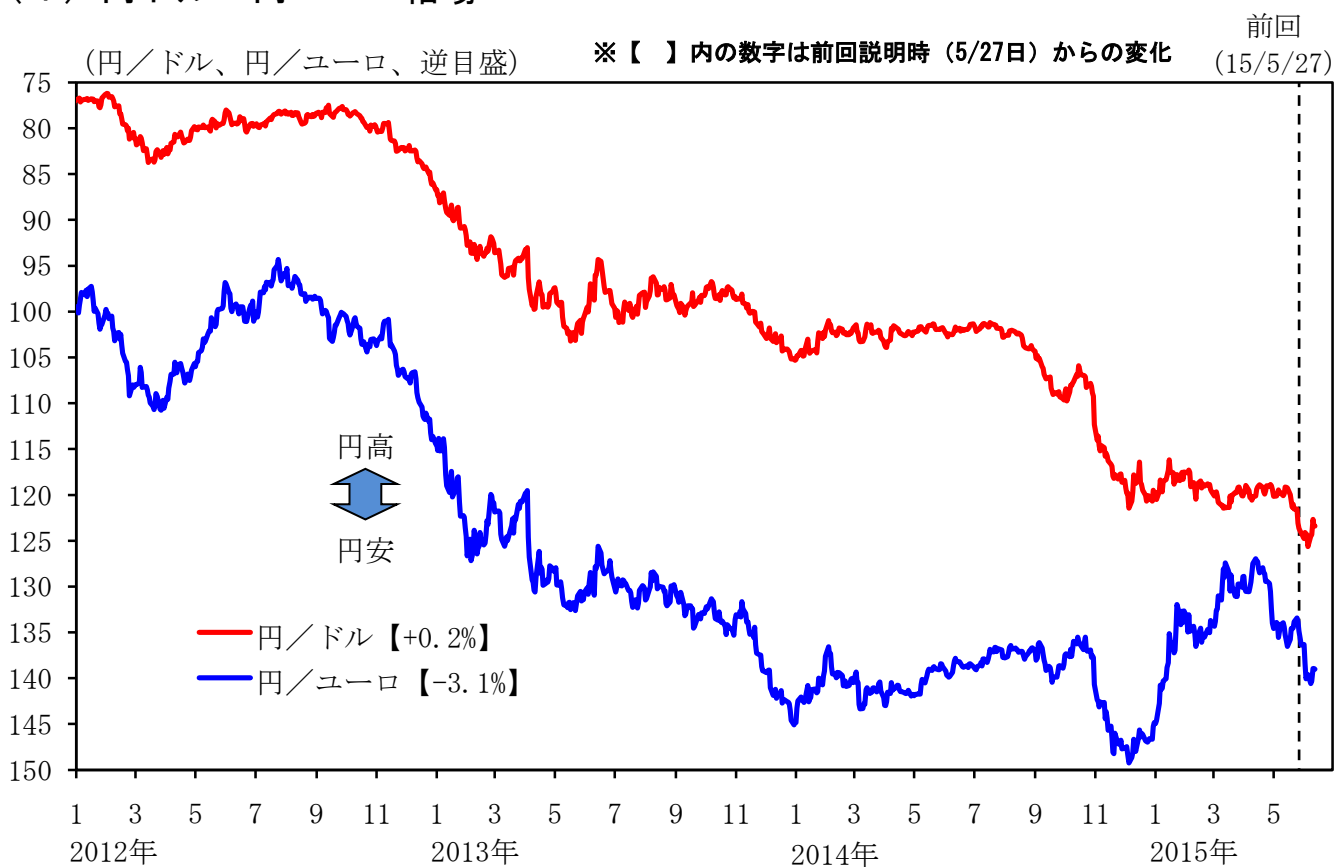
(3) 主要国のPER



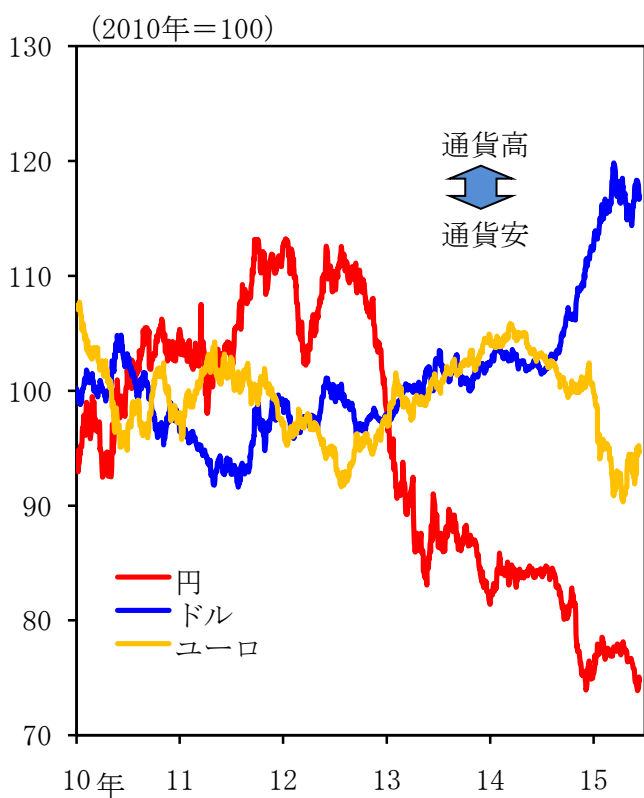
(注) 主要国のPER (株価収益率) は、
トムソン・ロイターによる。

2. 為替相場

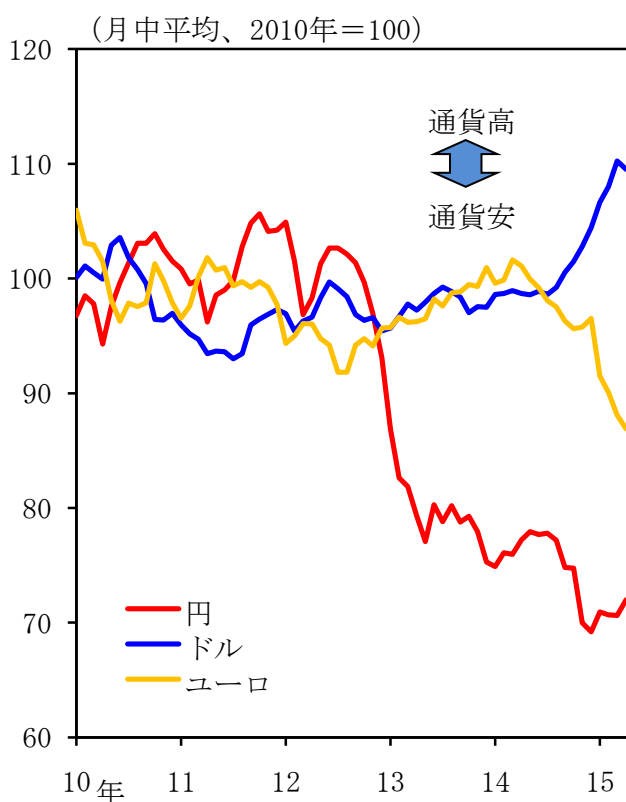
(1) 円ドル・円ユーロ相場



(2) 名目実効為替レート

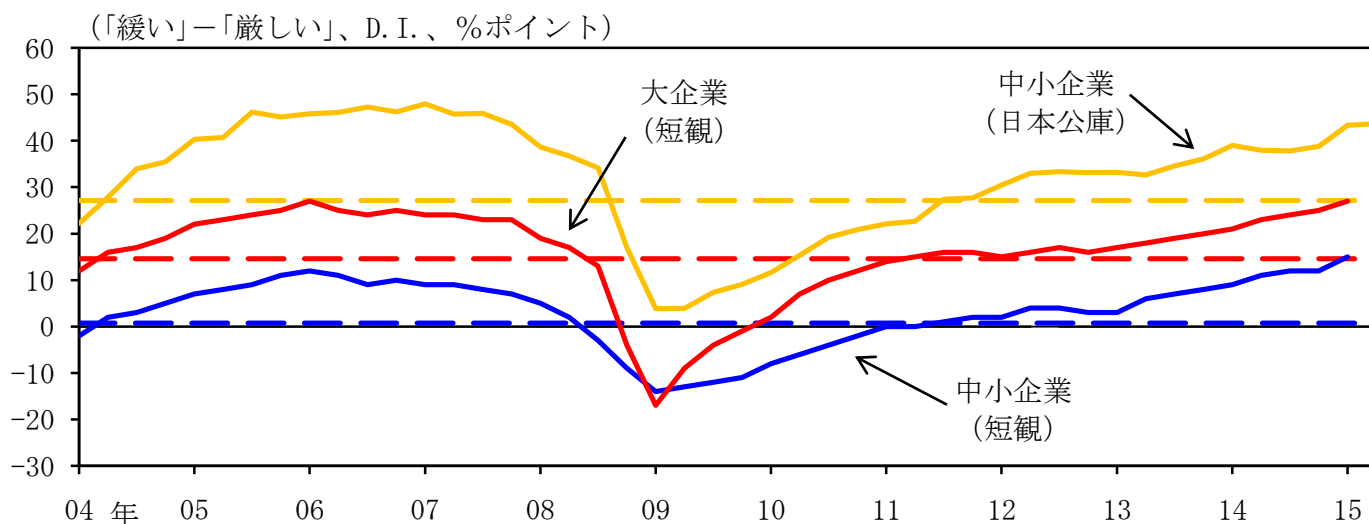


(3) 実質実効為替レート

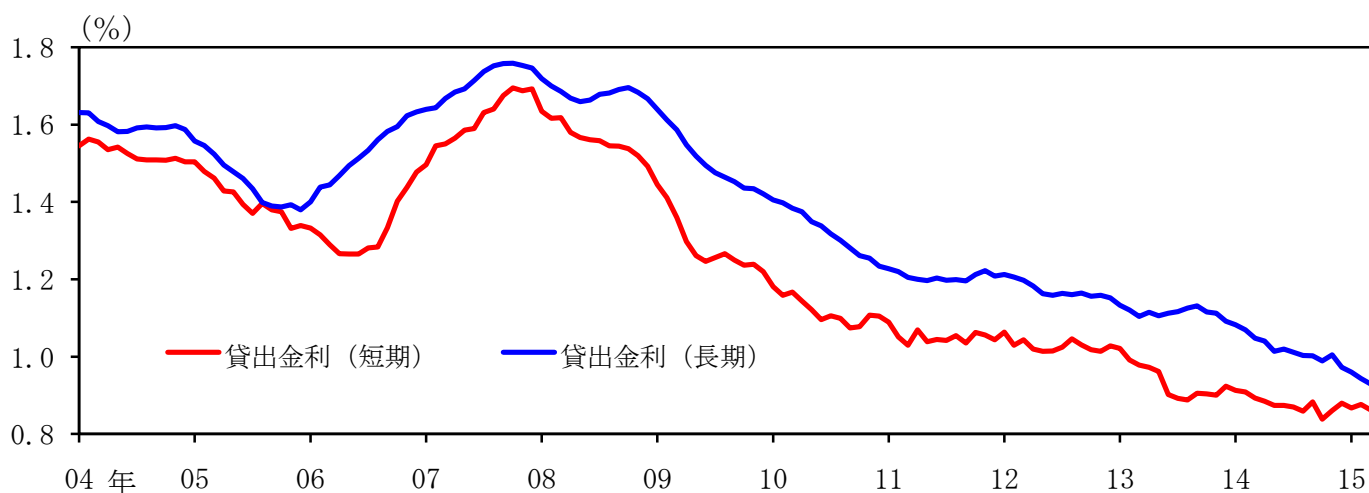


4. 国内の金融環境

(1) 企業からみた金融機関の貸出態度

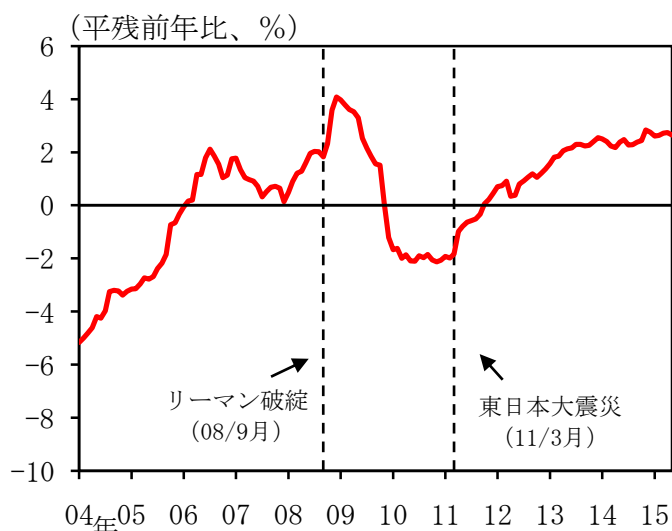


(2) 貸出金利



(3) 貸出残高

① 民間銀行貸出残高

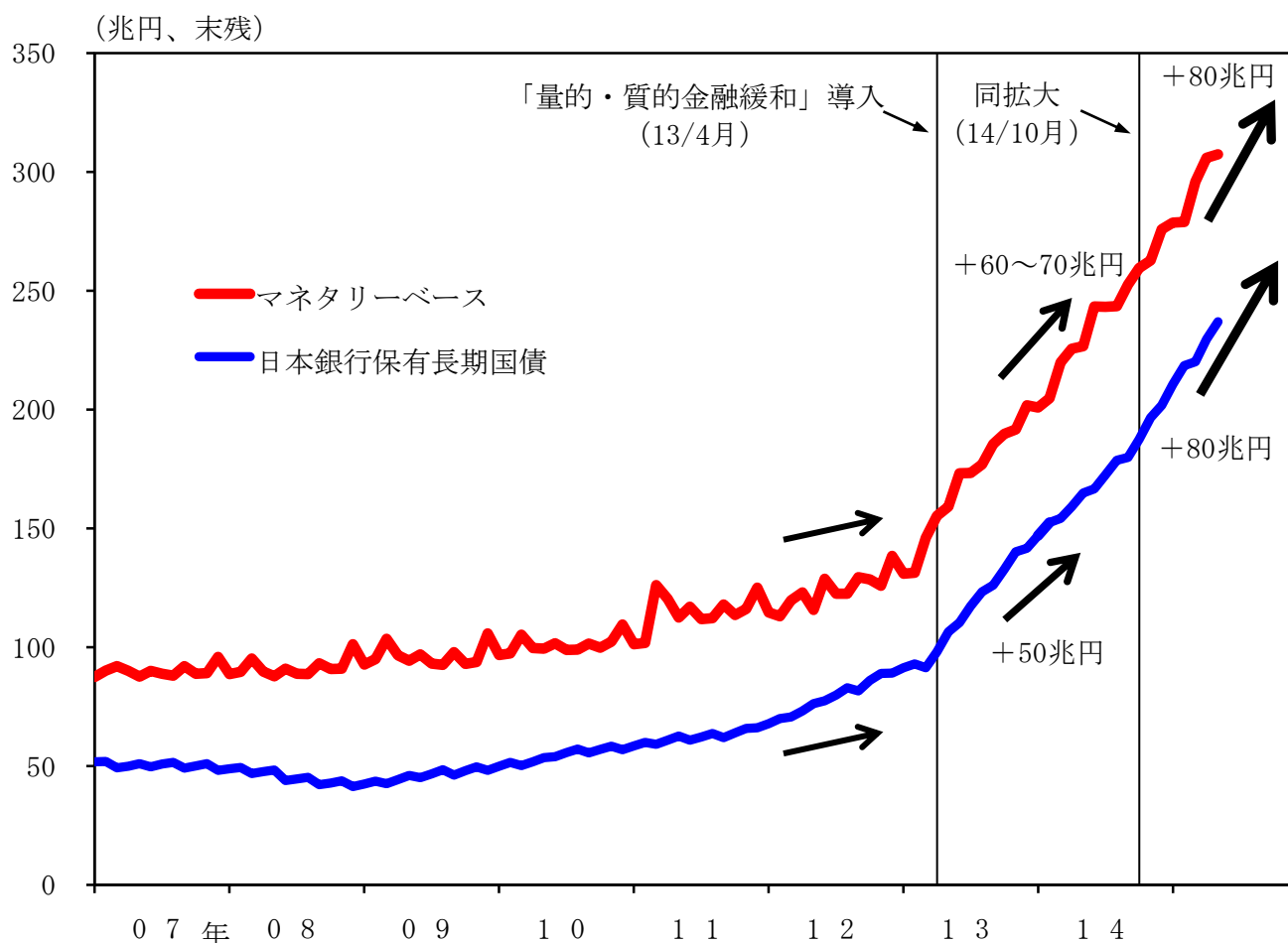


② 企業向け貸出の内訳



- (注) 1. (1) の点線は、2000年以降の平均値。日本公庫のD.I.は「緩和」-「厳しい」。
2. (2) は、貸出約定平均金利 (国内銀行、新規実行分) の後方6か月移動平均値。
3. (3) ①の貸出残高には、企業向けのほか、個人向け、地方公共団体向け等も含む。

参考1. マネタリーベースと長期国債保有残高の推移



(単位：兆円)

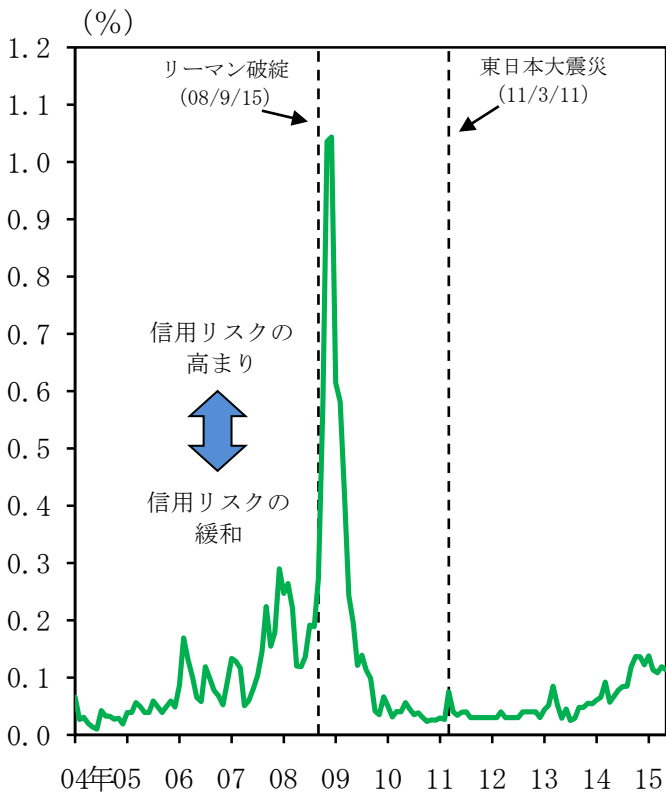
	12年末	13年末	14年末	15年5月末	今後の年間増加ペース
マネタリーベース	138	202	276	307	+約80兆円

(バランスシート項目の内訳)

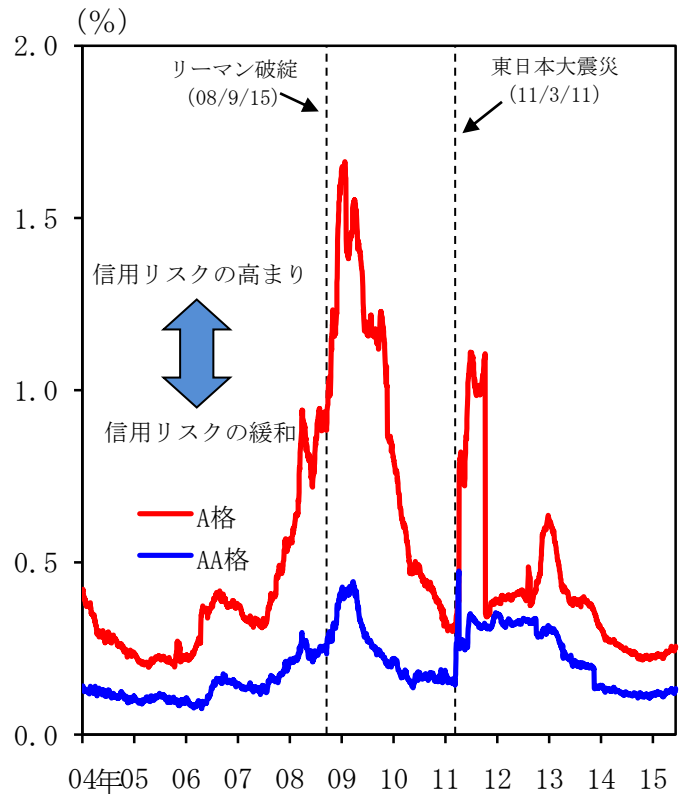
長期国債	89	142	202	237	+約80兆円
ETF	1.5	2.5	3.8	5.1	+約3兆円
J-REIT	0.11	0.14	0.18	0.22	+約900億円

参考2. CP・社債市場の動向

(1) CP発行金利の対短国金利上乗せ幅



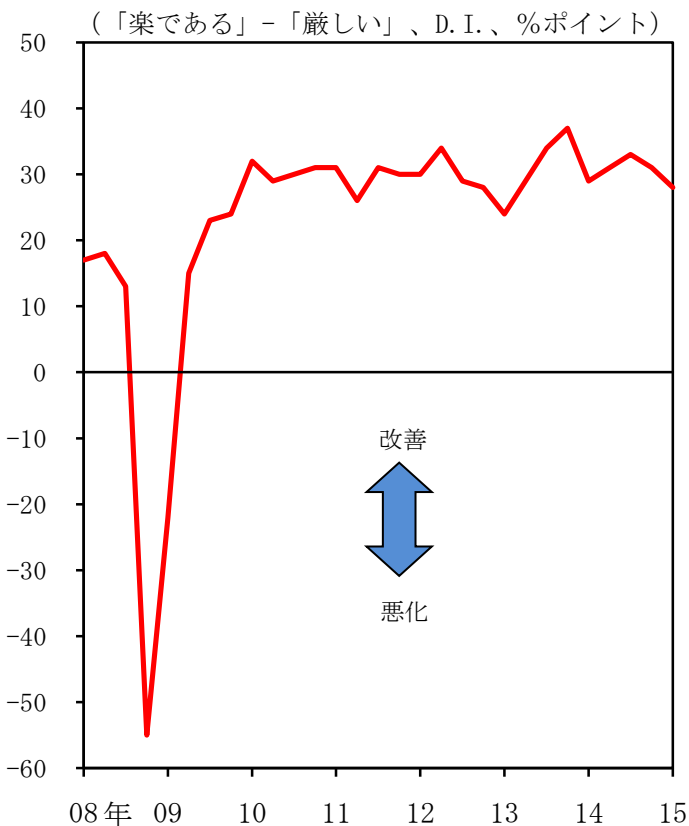
(2) 社債金利の対国債金利上乗せ幅



(注) CP発行金利(3か月物)と短国金利(3か月物)との差。
09/9月以前はA1格以上、09/10月以降はA1格。

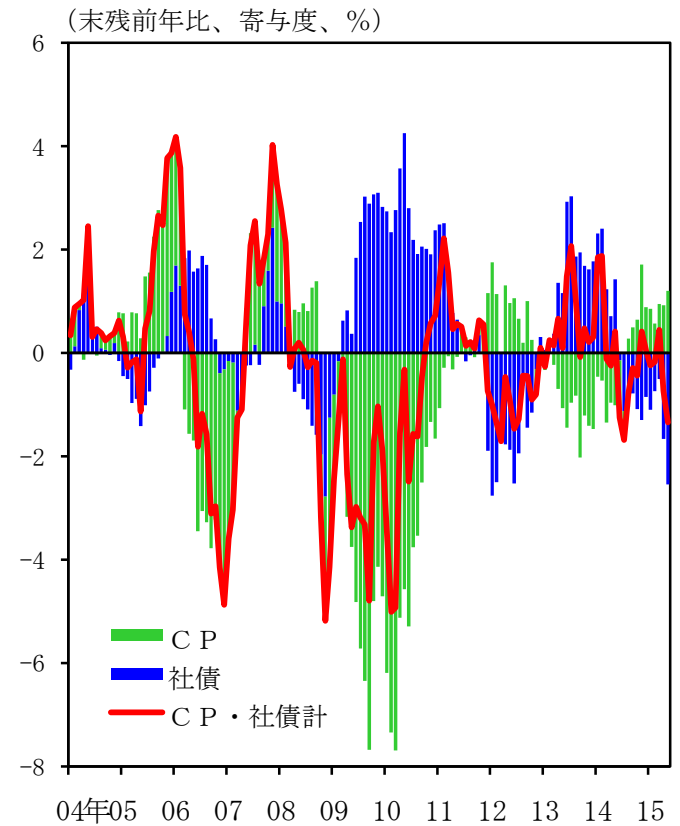
(注) 社債金利(残存3~7年)と国債金利(5年物)との差。
格付はR&Iによる。

(3) CPの発行環境(短観)



(注) 集計対象は、大企業のうちCP発行企業。

(4) CP・社債発行残高



(注) CPは、銀行、証券会社、外国会社等発行分を含まず、ABCを含む。
社債は、国内外で発行された普通社債(私募債を含む)であり、銀行発行分を含まない。